

環境活動レポート

期間 : 2020.1~2021.2



発行日 : 2021.5.31

目次

1. 環境経営方針

2. 組織の概要
 - 2-1. 事業所名及び代表者名
 - 2-2. 所在地と連絡先
 - 2-3. 事業の概要
 - 2-4. 事業の規模
 - 2-5. 対象範囲
 - 2-6. 役割

3. 環境目標と実績
 - 3-1. 目標
 - 3-2. 実績
 - 3-3. 評価と分析

4. 環境活動計画と取組み結果
 - 4-1. 環境活動計画と取組み結果
 - 4-2. 環境活動の取組み事例

5. 次年度の取組み内容

6. 環境関連法規等の遵守状況、訴訟の有無

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

1. 環境経営方針

I. 基本理念

アイ・エス・ガステム株式会社（以下、当社）は、事業を通じて地域社会の発展に資する会社として、地球環境と当社基本理念の調和を目指し、限られた資源の有効利用と環境汚染の防止に取り組むとともに、地域社会の環境保護活動の推進に貢献します。

II. 基本方針

当社は、基本理念に基づき環境目標を明確に定め、自ら率先して環境保護活動を推進し、エコアクション21の継続的な見直しと改善に努めます。

1. 環境法令を遵守します。

環境に関する法律・条令等を遵守し、環境汚染の予防に努めます。

2. 環境保護活動を実施します。

- ①地球温暖化・資源枯渇を防止するために、省資源・省エネルギー・化学物質管理を積極的に推進します。
- ②地域顧客に対し、環境保護の観点から省エネ機器や最適エネルギー等を積極的に提案し販売します。
- ③廃棄物の削減およびリサイクルの推進に努めます。

3. 従業員教育を実施します。

環境保護に関する意識向上を図るため、当社従業員へ継続的に環境教育を行ないます。

4. 環境活動を公表します。

環境活動レポートを作成し、地域から信頼される企業を目指します。

2019年9月1日 制定

2020年3月1日 改訂

アイ・エス・ガステム株式会社
代表取締役会長 石井誠一

2. 組織の概要

2-1. 事業所名及び代表者名

アイ・エス・ガステム株式会社
代表取締役 石井誠一

2-2. 所在地と連絡先

千葉県船橋市藤原3-16-17
電話：047-429-1234 FAX：047-429-2116
環境管理責任者 総務部長 恩田明

2-3. 事業の概要

LPガスの個別・集中供給、ガス機器・住宅設備機器の販売・施工、ガス配管設備の設計・施工、冷暖房設備の販売・施工、家庭用燃料電池設備の設計・施工、太陽光発電設備の設計・施工、LPガス容器の検査業務、住宅リフォーム事業、グリストラップ清掃、産業廃棄物収集運搬業、コインランドリー事業、電力小売事業

■LPガス販売

液化石油ガス販売事業者届 登録番号：関東通商産業局長 第52A0054
登録日：平成9年4月1日

■住宅リフォーム事業

一般 建設業の許可

許可番号 千葉県知事 許可(般-2)第 6702号
許可の有効期限 令和2年5月27日から令和7年5月26日まで
建設業の種類 建築工事業 電気工事業 管工事業 内装仕上工事業

宅地建物取引業者免許証

免許証番号 千葉県知事 (1) 第17429号
有効期限 平成30年10月31日から平成35年10月30日まで

■環境事業

産業廃棄物収集運搬業許可証			
事業の区分		収集・運搬（積替・保管を除く）	
産業廃棄物の種類		汚泥、廃油	
管轄	許可番号	許可年月日	有効期限
東京都	1300057319号	1999年12月17日	2026年12月16日
千葉県	01200057319号	1998年11月25日	2025年11月24日
埼玉県	01105057319号	1999年2月16日	2024年2月15日
神奈川県	01403057319号	2001年2月27日	2023年2月26日
茨城県	00801057319号	1999年2月23日	2024年2月22日
群馬県	01000057319号	2001年3月22日	2023年3月21日
栃木県	00900057319号	2000年4月12日	2022年4月11日
福島県	00707057319号	2001年4月12日	2023年4月11日
宮城県	00400057319号	2007年8月16日	2024年8月15日

<産業廃棄物収集運搬業の用に供する運搬車に係る低公害車の導入状況>

車両の種類：清掃車

2021年2月28日現在

1. 産業廃棄物収集運搬業の用に供する運搬車に係る低排出ガス車の導入状況

運搬車の排ガスレベル	台数	割合
全保有台数	20	100.00%
平成12年基準適合/排出ガスPM75%低減ディーゼル車☆☆☆	2	10.00%
平成22年規制適合/排出ガス10%低減車☆	3	15.00%
平成17年基準適合/PM10%低減重量車☆	1	5.00%
平成28年規制適合	8	40.00%

※ 車両を入替する際は、低公害車を選定

2. 産業廃棄物収集運搬業の用に供する運搬車に係る低燃費車の導入状況

運搬車の燃費低減レベル	台数	割合
全保有台数	20	100.00%
平成27年度燃費基準達成車	2	10.00%
平成27年度燃費基準5%向上達成車	9	45.00%

※ 車両を入替する際は、低公害車を選定

2-4. 事業の規模

設立：昭和25年7月

事業年度：3月～2月

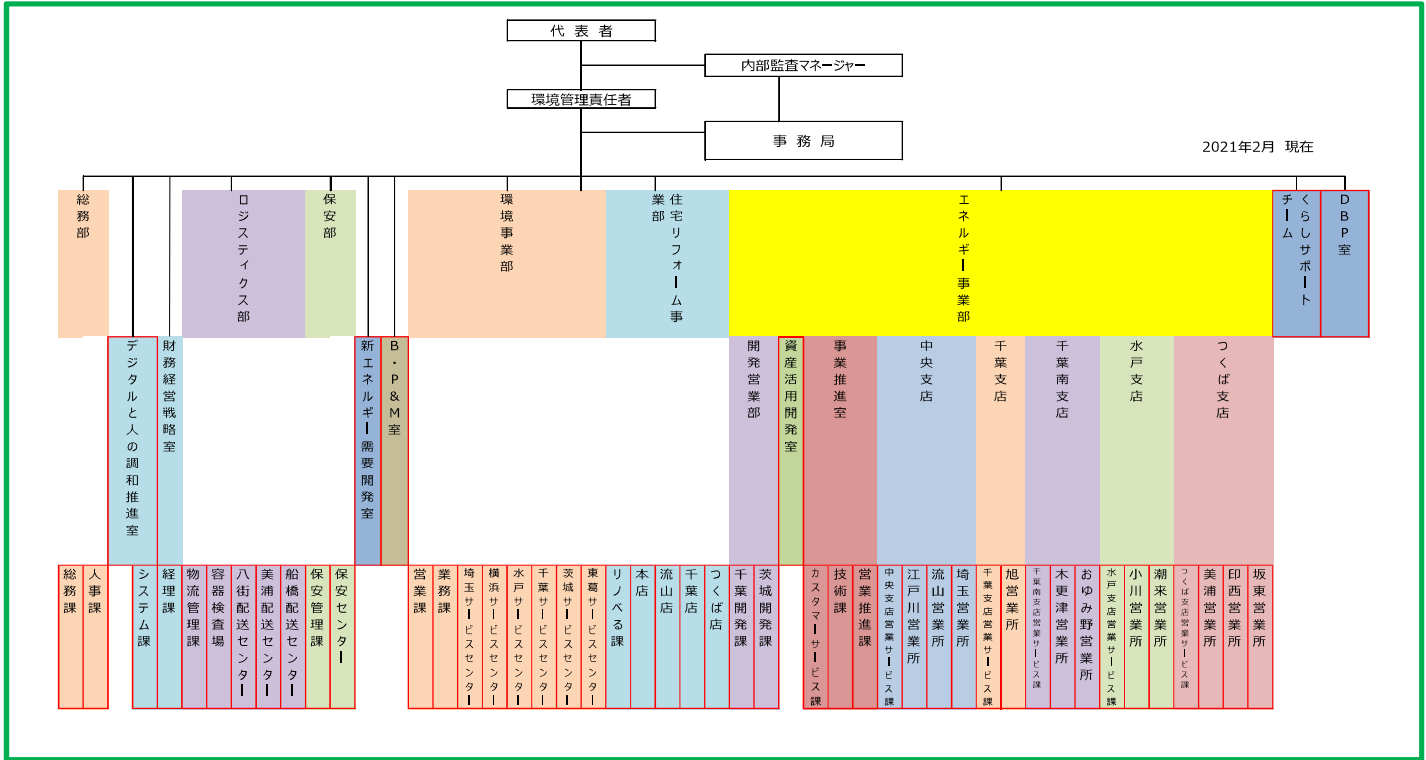
単位	2017年度 第68期	2018年度 第69期	2019年度 第70期	2020年度 第71期
売上高 百万円	7,613	7,630	7,706	7,772
資本金 百万円	480	480	480	480
正社員数 名	158	161	170	172

(各年度 2月末日時点)

2-5. 対象範囲

認証・登録範囲

アイ・エス・ガステム株式会社の全拠点で取り組んでいます。(全 51部署)



所在地及び部署名

1 千葉県船橋市藤原3-16-17			
総務課	船橋配送センター	環境事業部 営業課	資産活用開発室
人事課	保安管理課	環境事業部 業務課	カスタマーサービス課
デジタルと人の調和推進室	保安センター	環境事業部 東葛サービスセンター	技術課
システム課	新エネルギー需要開発室	住宅リフォーム事業部 本店	営業推進課
経理課	B・P&M室	くらしサポートチーム	中央支店営業サービス課
2 千葉県流山市南流山4-7-14			
流山営業所	住宅リフォーム事業部 流山店		
3 埼玉県春日部市浜川戸1-5-2			
埼玉営業所	環境事業部 埼玉サービスセンター		
4 東京都江戸川区南篠崎町4-13-10			
江戸川営業所			
5 千葉県八街市八街い186-4			
物流管理課	千葉支店営業サービス課	環境事業部 千葉サービスセンター	
容器検査場	千葉開発課		
八街配送センター			
6 千葉県旭市二6423-1			
旭営業所			
7 千葉県茂原市茂原1526-1			
千葉南支店営業サービス課			
8 千葉県千葉市緑区おゆみ野1-20-6			
おゆみ野営業所	住宅リフォーム事業部 千葉店		
9 千葉県木更津市真里谷2126-1			
木更津営業所			

10 茨城県つくば市さくらの森1-8	つくば支店営業サービス課 茨城開発課	住宅リフォーム事業部 環境事業部	つくば店 茨城サービスセンター
11 茨城県稲敷郡美浦村郷中2837-3	美浦営業所	美浦配送センター	
12 茨城県坂東市弓田2136-1	坂東営業所		
13 千葉県印西市大森3602-18	印西営業所		
14 茨城県那珂市中台856-3	水戸支店営業サービス課	環境事業部	水戸サービスセンター
15 茨城県小美玉市山野407-112	小川営業所		
16 茨城県潮来市須賀2940-1	潮来営業所		
17 神奈川県横浜市青葉区鉄町1086-3	環境事業部	横浜サービスセンター	
18 千葉県船橋市本郷町481-1	ルネ西船橋4号棟106	住宅リフォーム事業部	リノベる課
19 千葉県柏市柏の葉5-4-6	東葛テクノプラザ403	DBP室	



2-6. 役割

主担当	責任 / 権限
代表者(社長)	<p>環境経営方針を作成する。</p> <p>マネジメントレビュー時に意見・改善指示を行う。</p> <p>資源の準備</p> <p>経営における課題とチャンスを整理し、明確にする。</p>
環境管理責任者 (総務部長または代表者からの指名を受けたもの)	<p>教育計画書・教育訓練記録(導入研修のみ)を承認する。</p> <p>EA21活動チェック表、CO2削減対象機器販売実績報告の確認する。</p> <p>法規制登録表及び遵守評価表、手順書の承認をする。</p> <p>外部コミュニケーションの確認をする。</p> <p>エコ商品販売によるCO2削減の年度目標が75%未満になると予想した場合は、該当部門へ是正報告書の提出指示する。</p> <p>環境負荷項目において年度目標が75%未満になると予想した場合は、該当部門へ是正報告書の提出指示する。</p> <p>環境経営システムの構築、実施及び運営管理を行う実務上の責任者。</p> <p>システムの構築・運用に関する情報を代表者へ報告する。</p> <p>マネジメントレビューを開催する。</p> <p>マネジメントレビューを取り纏め、必要に応じて全従業員への周知を行う。</p>
内部監査マネージャー(弊社内部監査マネージャー)	<p>全社の内部監査計画を作成する。(内部監査人、内部監査時期、内部監査内容)</p> <p>内部監査報告書及び内部監査不適合是正報告書の取り纏めを行う。</p> <p>内部監査状況を環境管理責任者へ報告する。</p> <p>マネジメントレビューに立ち会い、意見・助言等を行う。</p>
事務局(総務課)	<p>マニュアル、会社概要、組織図、環境方針、法規制登録表及び遵守評価表、手順書、内部監査報告書、導入教育記録等の管理を行う。</p> <p>環境負荷数値(総務課が把握できるもの)を入力する。</p> <p>環境経営レポートの作成及びホームページへの掲載依頼を行う。</p> <p>マネジメントレビューに参加し、資料提供を行う。</p> <p>外部監査(EA21事務局)を手配する。</p>
<small>営業推進課 リフォーム事業部 新エネルギー 需要開発室</small>	<p>CO2削減対象機器販売実績取り纏め及びデータ入力を行い、環境管理責任者へ報告を行う。</p>
<small>所課長・一部室長 (組織図で赤枠表示)</small>	<p>年間教育計画及び進捗確認表を作成する。</p> <p>導入教育を実施し、『教育訓練記録』を作成する。</p> <p>エネ・ロジ・環境事業部は、緊急事態対応の定期教育を行い、記録を保管しておく。</p> <p>毎月事務局から届く燃費の向上、電力削減、廃棄物削減、水使用量削減、地域貢献活動状況を回答する。</p> <p>環境負荷(水・ガスの使用量)の数値を入力する。</p> <p>ガスの16拠点、環境事業部横浜サービスセンター、住宅リフォーム事業部リノベる課 野田配送事務所</p> <p>※拠点毎 本社→総務課 千葉支店(八街配送センター含む)→千葉支店営業サービス課 つくば支店→つくば支店営業サービス課 美浦営業所(美浦配送センター含む)→美浦配送センター</p> <p>法規制登録表及び遵守評価表を確認し、自部署が遵守出来ているか確認及び遵守出来ていない場合は、改善を行う。</p>

	必要に応じて、外部コミュニケーション記録を作成する。 ※環境に関する外部からのクレーム・称賛や地域への環境活動等に記録し、環境管理責任者へ提出する。
各部長	マニュアル、法規制登録表及び遵守評価表等の見直しを行う。 部門別緊急時対応手順書の作成及び見直し(エネ・ロジ・環境)、 エコ商品販売による目標設定内容・数値見直し(エネ・リフォーム)を行う。
全従業員	EA21導入研修を受け、EA21を理解する。 その後もEA21に関する教育を年度内に1回以上受ける。 燃費の向上、電力削減、廃棄物削減、水使用量削減、地域貢献活動を行う。 ※但し、地域貢献活動は、5人未満の拠点は強制しない。

3. 環境目標と実績

3-1. 目標

中期目標（2019年度（70期）～2021年（72期）の3か年）

①環境負荷

環境目標	項目	基本方針	単位	2018年度 (69期) (基準値)	2019年度 (70期)	2020年度 (71期)	2021年度 (72期)
	電気	使用量削減	kwh	516,026	▲1% 510,866	▲2% 505,705	▲3% 500,545
	ガソリン	使用量削減	L	283,623	▲1% 280,787	▲2% 277,951	▲3% 275,115
	軽油	使用量削減	L	150,954	▲1% 149,445	▲2% 147,935	▲3% 146,426
CO2排出量		使用量に合わせて 削減	kg-co2	1,309,454	▲1% 1,296,359	▲2% 1,283,265	▲3% 1,270,170
	上水量	使用量削減	m3	2,632	▲1% 2,605	▲2% 2,579	▲3% 2,553
	一般廃棄物排出量	分別の促進	kg	29,643	▲1% 29,347	▲2% 29,050	▲3% 28,754
	産業廃棄物排出量	適正処理	kg	317,712	—	—	—
	(内 自社排出量3%)		kg	9,531	—	—	—
	産業廃棄物収集運搬量(汚泥)	適正処理	t	5,336	—	—	—
	化学物質(クリーンX)の購入量(環境事業)	適正管理	kg	900	—	—	—
	化学物質(塗料)の購入量(容器検査場)	適正管理	kg	341	—	—	—
	地域貢献活動(環境美化)	計画的実行	回	13	13	13	13

②環境関連機器の普及拡大に伴うCO2排出量の削減

当社で取扱う高効率給湯器（エコジョーズ）、高効率貯湯型給湯器（ハイブリット給湯器）、太陽光発電システム、エコリフォームの販売台数に伴い、ご購入いただいたお客様の元でのCO2削減を目標として設定しております。

co2排出量の削減	単位	2019年度 (70期)	2020年度 (71期)	2021年度 (72期)
	t	342.3	320.1	322.1

3-2. 実績

①環境負荷

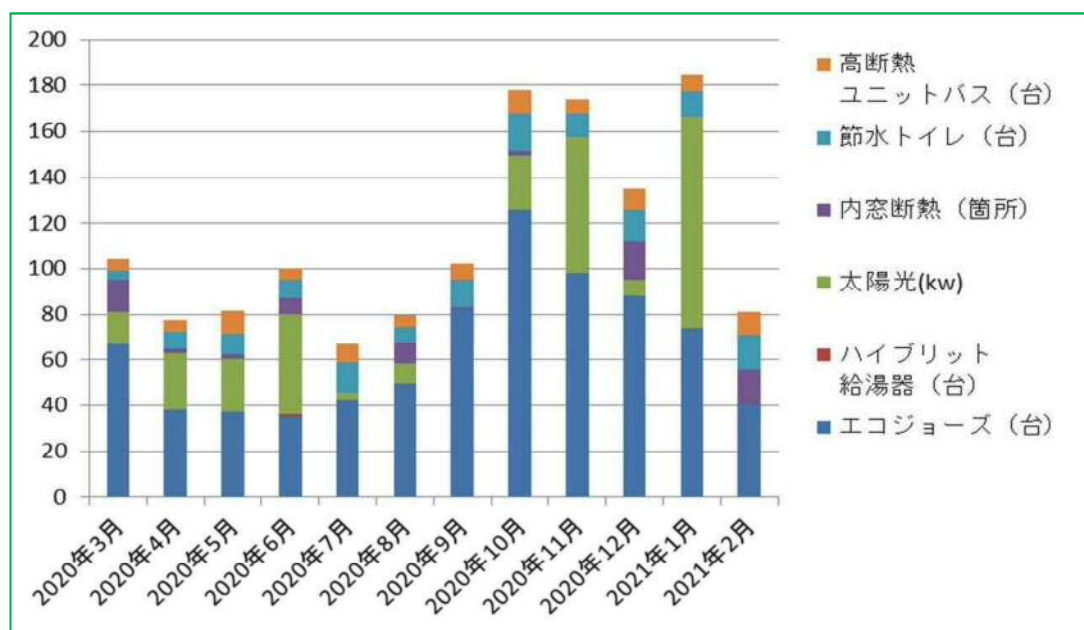
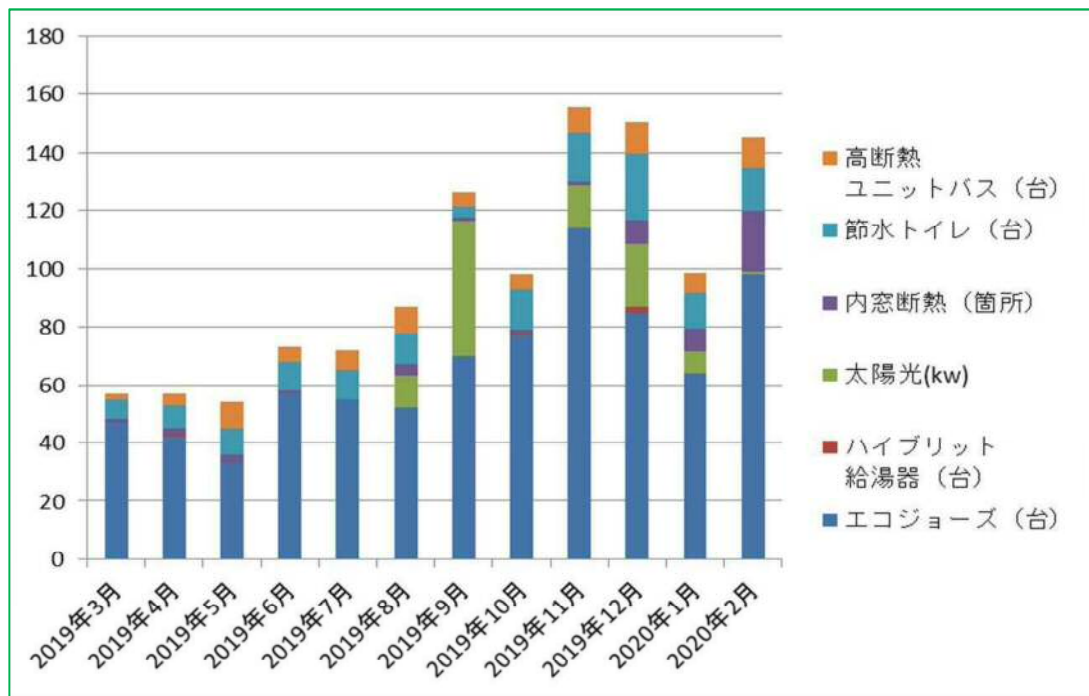
※電力の二酸化炭素排出係数=0.000509 t-CO2/ kWh（平成29年度JXTGエネルギー）

環境目標 項目	単位	2019年度 (70期)	達成率	2020年度 (71期)	達成率
電気	kwh	502,712	101.6%	509,838	99.2%
ガソリン	L	258,822	108.5%	275,339	100.9%
軽油	L	145,951	102.4%	132,632	111.5%
CO2排出量	kg-co2	1,232,703	105.2%	1,240,270	103.4%
上水量	m ³	2,676	97.3%	2,977	86.6%
一般廃棄物排出量	kg	32,802	89.5%	28,986	100.2%
産業廃棄物排出量	kg	335,990	—	304,745	—
（内 自社排出量3%）	kg	10,080	—	9,142	—
産業廃棄物収集運搬量（汚泥）	t	5,383	—	5,335	—
化学物質（クリーンX）の購入量（環境事業）	kg	1,456	—	875	—
化学物質（塗料）の使用量（容器検査場）	kg	323	—	332	—
地域貢献活動（環境美化）	回	13	100.0%	12	92.3%

②環境関連機器の普及拡大に伴うCO2排出量の削減

co2排出量の削減	単位	2019年度 (70期)	達成率	2020年度 (71期)	達成率
	t	304.8	89.0%	409.4	127.9%

<エコ商品の販売数量>



<CO2削減根拠一覧>

商品名	算出根拠
エコジョーズ	2 5 7 kg(CO2)／台／年
ハイブリット給湯器	7 3 1 kg(CO2)／台／年
太陽光(kw)	5 3 8 kg(CO2)／m2／年 (集熱パネル面積m2辺り)
内窓断熱	2 0 kg(CO2)／箇所／年
節水トイレ	9 0 kg(CO2)／台／年
高断熱ユニットバス	3 5 3 kg(CO2)／台／年

3-3. 評価と分析

環境目標 項目	評価	分析
電気	△	季節要因は除き、不要な電力を控える
ガソリン	○	エコドライブを継続していく
軽油	○	エコドライブを継続していく
CO2排出量	○	概ね計画通り
上水量	△	適正使用の範囲
一般廃棄物排出量	○	分別の徹底を促進していく
産業廃棄物排出量	○	適正な分別ができた
産業廃棄物収集運搬量（汚泥）	○	概ね計画通り
化学物質（クリーンX）の購入量（環境事業）	○	適正使用
化学物質（塗料）の購入量（容器検査場）	○	適正使用
地域貢献活動(環境美化)	○	概ね計画通りに実施できた 毎年11月に船橋市が主催の美化活動は、コロナの影響により中止となった
エコ商品販売	○	年度目標が75%未満になると予想した部署に対して、 是正報告を指示を行った コロナの影響により未達成の月はあったが、 年度末には達成となった

△・・・電気使用量について

従業員の健康維持を最優先にした熱中症予防の観点から、換気をしながら冷房機器を使用しました。

△・・・上水使用料について

2020年3月より八街ランドリーが開始し、千葉支店の水の使用量は、前年比 1.6倍になりました。

4. 環境活動計画と取り組み結果

4-1. 環境活動計画と取り組み結果

判定基準：8割以上できたら○

取組項目	活動の具体的内容	判定
燃費向上	【エコドライブ10】の実施	○
電力削減	席を離れる場合は、PC画面を消している。	○
	照明機器は使用する場所のみ点灯し、全員離席・不要な場所は消灯している。	○
	省エネタイプの蛍光灯並びに電球を極力使用している。	○
	空調機器は使用する場所のみ電源を入れ、全員が一定時間離席・不要な場所は電源を切っている。	○
	空調機器は月に1回以上室内機のフィルター清掃をした。	△
	遠赤外線ヒーター等、高出力機器を原則使用していない。	○
	快適と感じる空調温度に設定し、業務効率を上げ、労働時間の短縮に努めた。	○
	ノー残業の日は、定時刻の30分以内の退社し、電力削減に努めた。(緊急時対応は除く)	×
廃棄物削減	極力廃棄物を、外部から持ち込まないようにしている。(例)エコバック等を利用し、レジ袋は受け取らない。	○
	廃棄物置場を明確にし、分別をわかりやすくしている。	○
	リサイクル可能なものは分別をして、廃棄物を削減している。	○
水使用量の削減	手洗い時、洗い物においては、日常的に節水を励行している。	○
	社用車の洗車を必要最小限に留め、洗車時は節水を励行している。	○
社会貢献活動	月に1度以上、会社近隣清掃を行う。(5人未満部署は、社内清掃のみでも可)	○
化学物質の適正管理	管理状況及び使用方法が適正である。	○

△・・・ エアコンのフィルターが目詰まりしていると、熱効率が下がり、その分無駄な電気代がかかってしまいます。またカビの繁殖や健康被害を及ぼしたりと悪影響があります。「環境美化の日を実施」する等清掃をする日を決めて、行いましょう。

×・・・ 電力削減の他に、長時間労働の改善は、働く人の心身の健康を守ることにもつながります。またプライベート時間の充実により、仕事と生活の調和がとれた暮らしを実現できるようになることを目指しています。次年度は、達成を目指しましょう。

4-2.環境活動の取組み事例

昨年は、コロナ禍ではありましたが、感染予防に努めながら、美化活動を実施しました。これは地域貢献活動の一環でもあり、道路やバス停を利用される方々が気持ちよく利用できるよう心掛けながら活動しております。



設立70周年を迎え、会社の理念及び時代背景（SDG s）と実用性を兼ねて社員へ記念品として、エコバックを贈呈しました。

2020年7月からのレジ袋有料化が後押しとなり、多くの社員がエコバックを愛用してレジ袋削減に努めました。



5. 次年度の取組み内容

(1) 環境美化活動

10年前から行っている環境美化活動は、引き続き継続していきます。
周辺自治会や地域住民の皆様からの感謝の声を耳にすることもあります。
当社のミッションである「人に、地域に、エネルギーを。」を基に、地域の皆様方に活力と元気をお届けすることを意識した活動のひとつです。

(2) ノー残業デーの促進

ノー残業デーだからといって、その日だけ定時に帰ることを推進すると、業務の滞りから別の日の労働時間が増えて、悪循環につながってしまいます。
まずは、日頃の業務に無駄な作業はないか等見直しをして、効率化を進め生産性を上げることが大切です。
職場内の声かけや社内アナウンスを行い、意識づけを継続してまいります。

(3) 環境教育の実施

全社一体となって環境活動に取り組む風土づくりを目的として、各拠点にエコメンバーを選任して、定期的に「エコmeeting」を行います。
各事業所で取り組んでいるエコ活動を成功事例として紹介することで、全社的な改善活動を実施していきます。

(4) 事業活動

引き続き、最新の省エネルギーガス機器のご提案や設置、省エネ・低燃費リフォーム、太陽光発電設備、水の保全にも繋がるグリストラップ清掃を提案してまいります。
また、2020年から環境にやさしい“活性水”と天然素材100%の水石鹼を使ったこだわりのランドリー事業と電力小売事業が始まりました。
ガス事業とのコラボレーションが期待できる事業を展開してまいります。
併せて、「発生業務」を限りなく減らす取り組みをして「計画業務」へシフトし、無駄な時間とエネルギー消費を抑える活動を始めてまいります。

6. 環境関連法規等の遵守状況、訴訟の有無

環境関係法規等の順守状況を確認した結果、環境関係法規等は順守しています。
 なお、訴訟等は過去3年間ありませんでした。

当社が該当する主な環境法令		
自動車Nox・PM法	リサイクル法	高圧ガス保安法
浄化槽法	家電リサイクル法	労働安全衛生規則
騒音規制法	建設リサイクル法	建築物省エネ法
廃棄物処理法	自動車リサイクル法	
フロン排出抑制法	消防法	

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

2020年度は、新型コロナウイルス感染症により、各国の経済が冷え込む等、甚大な影響がでました。
 弊社もお客様宅へ訪問することが困難となり、通常の業務が滞る状況もございました。

しかしながら、弊社の行動規範である「安全の確保」を基に、従業員とお客様の健康の確保を一番に
 考えつつ、モバイルを活用したテレワークや直行直帰を推奨し、出来る限り無駄な時間とエネルギー
 の削減に努めました。

そのような状況の中、弊社は2020年7月に創立70周年を迎えました。

それを機に新たに基本理念とミッションを策定しました。



地球環境と調和するとは何か。一人ひとりが考え、具体的な行動に移していくことが必要であり、
 基本理念に掲げた「私たちは、人と地球を愛し、信頼とかけがえのない幸せな時間を創造します。」の
 この意味をしっかりと持ち、自覚をもって行動することに邁進してまいります。